

平成 27 年度 第3回焼津市図書館協議会会議録

1 開催日時 平成 28 年 3 月 17 日 (木) 午後 1 時 30 分～ 3 時

2 開催場所 焼津図書館 2 階研修室

3 公開可否 可

4 傍聴者 なし

5 出席者 (委員)

村松郁也 委員 (会長)
井鍋公子 委員
大滝由美 委員
山下ひろ子 委員
近藤和人 委員
齊藤昌平 委員
永田律子 委員
橋ヶ谷多江子 委員
八木さやか 委員

(事務局)

岸端 図書館課長
法月 図書館参事
岩田 焼津図書館担当係長
藤原 大井川図書館担当主任主査
山梨 焼津図書館担当主査

6 次 第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 議事

① 平成 27 年度事業報告について

ア 事業実績

イ 利用状況

② 焼津市立図書館基本方針 (案) について

③ 平成 28 年度図書館予算 (案) について

④ 平成 28 年度事業計画 (案) について

⑤ 平成 28 年度協議会計画について

⑥ その他

(4) 閉会

7 内 容 (要約)

(1) 開会

事務局：(ご参集に対するあいさつと開会のあいさつ)

(2) 会長あいさつ

村松会長：みなさん、こんにちは。朝日新聞を読んでいたら、昨年の暮れに、今年売れた本の1位から20位が出ていました。1位は又吉直樹の火花でした。これはだいたい皆さん読んでいるかと思いますが、それ以外の本は、こんなにたくさんあるが、しかし何も読んでいないと思いました。例えば、第3位の下重暁子さんの、家族という病がありますが、いったい中味はどんなだろうと興味を持っています。図書館にもあると思いますので、ぜひ読んでみたいと思います。本日は、皆さんにご意見を伺う内容がたくさんありますので、よろしく願いいたします。

(3) 議事

○ 会議の成立について

事務局：それでは、ここから議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、図書館条例施行規則第13条により、議長を村松会長にお願いします。なお、ただ今出席されている委員は、9名中9名で、全員出席しております。焼津市図書館条例施行規則第14条第2項の規定により、本会議は成立しております。会議の終了時間は、概ね2時間程度を目安とさせていただきます。なお、委員の皆様の発言につきましては、会議録として焼津市のホームページに掲載されますことを、ご了解いただきますようお願いいたします。それでは、村松会長に議事の進行をお願いします。

① 利用状況について報告

村松会長：それでは、次第6(3)①平成27年度事業報告ア事業実績について、事務局より説明を求めます。

山梨主査：焼津図書館の事業についてご報告します。焼津図書館につきましては、子ども向け講座を14講座、大人向け講座を6講座、大人子ども共通の講座を4講座実施しました。その中の、図書館スタンプラリーは、文化センター30周年記念事業として実施しました。おはなし会等につきましては、3月5日時点で、参加者は昨年を上回っています。また、除籍資料の無償提供ですが、今年度は公民館まつりなど、公民館でも配布を実施しました。

藤原主任主査：大井川図書館ですが、子ども向け講座を15講座、大人向け講座を10講座実施しました。おはなしのへや等の参加者につきましては、焼津図書館同様、昨年を上回っています。また、親子ニコニコやいづっこべやにつきましては、親子でゆっくり読書をしていただくとうと、図書館の展示室にご座を敷き、おもちゃや保護者向けの本を置き開放しました。非常に好評で、期間を延長しました。大井川東小学校や市の生活安全課と協力した事業を実施しました。来年度は大井川南小学校から、読み聞かせのボランティアの依頼を受けておりますので、協力し実施する予定です。両館共通事業ですが、今年度の図書館

システム更新に伴い、焼津市立図書館ホームページを開設し、12月からメールマガジンの配信を開始しました。また、子ども向けに読書手帳を配布し、2月末現在で1,279冊配布しています。11月29日を「いいブックの日」とし、大人向けの読書手帳を配布しました。お正月には「新春！福ぶっくろ」とし、図書館員が選んだ本と手作りのしおり等を袋詰めにし、両館で126袋を貸し出しました。以上です。

村松会長：平成27年度事業報告ア事業実績について説明が終わりました。何か質問等がございましたらお願いします。

委員：特になし

課長：それでは、イ利用状況について、事務局の説明を求めます。

山梨主査：4月から2月までの利用状況について、ご説明いたします。4月から6月までは旧システムで稼働しており、7月より新システムで稼働しております。貸出者数、貸出冊数、予約件数、新規登録者数の合計をご覧ください。焼津図書館及び大井川図書館、公民館図書室のすべてにおきまして、昨年度を上回った数字となっております。全体で、貸出者数は110%、貸出冊数106%、予約件数118%、新規登録者数150%です。特に公民館図書室の貸出者数125%、貸出冊数124%、予約件数1203%、新規登録者数103%につきましては、図書館ネットワークの構築により、どこの公民館でも貸出返却が可能となったこと、図書館ホームページの開設による、インターネット予約システムが利用しやすくなったことが原因と思われます。

藤原主任主査：続きまして、2月末現在の、読書手帳「やいっちょ」の配布状況についてご報告します。焼津図書館756冊、大井川図書館537冊、合計1,293冊配布しています。7月から配布していますが、一番読んでいる子どもで、6冊目にチャレンジしている子が1人います。なかには、マンガを多く読んでいる子もいますが、こういう本もいいよと、声をかけて紹介することもあります。1冊目の配布数について、学校別に集計を出しました。学校と図書館の場所を考えますと、子どもが自分で図書館に来られるということばかりではないので、子どもが自分で行ける範囲内で図書館サービスができればいいかなと思いました。

村松会長：利用状況について説明が終わりました。何か質問等がございましたらお願いします。

委員：特になし

村松会長：ありがとうございます。全て増えているということで、傾向としては、とても良いと思います。それでは、次第6(3)②焼津市立図書館基本方針(案)について、事務局より説明を求めます。

課長：基本方針(案)につきましては、平成27年度第1回及び第2回の図書館協議会にて、委員の皆さんにご意見を伺い、修正し作成してきましたが、その件についてご説明させていただきます。予定では今年度で教育委員会に諮り、決定していく予定でしたが、焼津市で実施している公共施設マネジメントシートがあり、公共施設のマネジメントの個別再編プランの中に焼津図書館及び大井川図書館が入っており、施設に関する基本方針を作成しなさいとなっております。同時進行で作成しておりました。施設に関する基本方針と運営に関

する基本方針との調整が図れず、今年度の策定にはいたりませんでした。今後は、両方の基本方針の調整を図り策定していく予定です。

村松会長：次第6(3)②焼津市立図書館基本方針(案)について説明が終わりました。何か質問等がございましたらお願いします。

委員：特になし

村松会長：協議会で調整してきたものは、ソフト面的なものなのか。

課長：そうです。図書館の運営の基本となるものです。

村松会長：ありがとうございました。それでは、次第6(3)③平成28年度図書館予算(案)について、事務局より説明を求めます。

法月参事：平成28年度当初予算の資料購入費についてご説明いたします。図書資料購入費については、市民の読書活動を支援し身近な情報拠点となるよう、常に新しい情報の図書資料を配架することで新鮮度を図り、更に市民のニーズに対応できるよう、多様な図書資料の充実を図っております。財政が厳しい中、何とか図書資料購入費は減らさないよう調整し、平成28年度の予算は、前年同様額となりました。決められた予算の中で、より充実した図書資料の配架に努めてまいります。以上です。

村松会長：次第6(3)③平成28年度図書館予算(案)の説明が終わりました。何か質問等がございましたらお願いします。

齋藤委員：焼津市は、ふるさと納税が34億円ということですが、そういう予算の中から教材的なものや、本を買うなど、残るものにお金を使っただけのよう、いろんなルートやつながりから、図書館にまわしていただくと、色々な本が買えると思います。旅行の本なども、割と大井川では古いものもあります。子どもたちの絵本ももっと増やして、幼稚園児も来てもらえるといいと思います。正式な方法では無くても、ボーナス的にいただけるような方法があるのであれば、本も買えていいと思います。図書館協議会で要望を出してもいいのかと思います。

課長：大変ありがたいご意見ありがとうございました。今年度は難しいと思いますが、どのようにしたら図書館に予算がつき、有効に活用できるかなど、さまざまな方法を検討したいと思います。

齋藤委員：提案ですが、もし予算がつき本が購入できた時には、本にふるさと納税で購入した本とわかるような表示をしたらいいと思います。

近藤委員：これまで焼津市は、津波避難タワーを設置しなければいけないということもあり、それは当然だということで市民も納得してきたわけですが、新聞に焼津市のふるさと納税が全国2位と掲載されると、市民の思いとすれば、30億もあれば意外と余裕があるなあと感じてしまいます。財政については、本当に細かなことはわからないと思いますが、わかりやすいお金の使い方がいいなど、一般市民は思うと思います。

村松会長：ありがとうございました。他に質問等がございましたらお願いします。

委員：特になし

村松会長：それでは、次第6(3)④平成28年度協議会計画について、事務局より説明を求めます。

岩田係長：焼津図書館、大井川図書館の両館で、引き続き、子供向け講座、大人向け講座を工夫し実施していく予定です。詳細につきましては、6月の協議会でご説明させていただきます。共通事業として、平成28年度新たに実施する事業として、図書館ボランティアの活動事業及び、読書手帳「やいっちょ」1冊達成者「焼津市読書マスター」事業の2つです。図書館ボランティア事業につきましては、16歳以上の方を募集し、図書館で本の整頓、本の修理等をしていただける方を募集します。読書手帳「やいっちょ」1冊達成者「焼津市読書マスター」事業につきましては、1冊達成すると、2冊目を配布していますが、その際に、図書館利用者カードを入れて持ち歩くことができるカードケースを配布します。カードケースには、職員デザインによる「焼津市読書マスター」ワイディーエム（YDM）のイラストカードと裏面は、1冊達成するごとにシールを貼り、10冊まで貼ることができるようになっています。子どもが読書に親しみやすく、図書館をもっと身近に感じていただければと、今年度より実施いたします。また、昨年より実施し、好評でした11月29日「いいブックの日」事業や「新春！福ぶっくろ」の配布につきましても実施する予定です。今後は、どのようにしたら図書館に来ていただけるか等を検討していく中で、新たに実施する事業もありますが、ご了承いただければと思います。

課長：補足ですが、図書館ボランティアにつきましては、市民の皆さんに図書館を身近に感じていただきたい、また、みなさんに検討していただきました、基本方針にもあります、つなげる図書館として、人と人や本と人をつなげるための目的として実施していきたいと考えました。また、居場所づくりという意味でも、図書館で活動していただければと考えています。

村松会長：次第6(3)④平成28年度事業計画について説明が終わりました。何か質問等がございましたらお願いします。

委員：特になし

村松会長：それでは、次第6(3)⑤平成28年度協議会計画について、事務局より説明を求めます。

岩田係長：平成28年度図書館協議会計画につきまして、第1回開催は6月を予定しています。

第2回目は、11月7日静岡県図書館大会、第3回目は3月を予定しています。

村松会長：事務局の説明が終わりました。何かご質問等がありましたらお願いします。

委員：特になし

村松会長：それでは、次第6(3)⑥その他について、事務局より説明を求めます。

岩田係長：平成28年度焼津図書館及び大井川図書館開館カレンダーを配布します。昨年度はシステム更新があり、通常より長期の休館となりましたが、今年度の蔵書点検は通常の休館期間となります。また、今年度、焼津ライオンズクラブ様より、創立50周年記念事業の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で、ライオンズ文書として書架と書籍・図書館バックをご寄贈いただきました。書架につきましては、両館1台ずつ、図書館バックにつきましては、焼津市のイメージキャラクターのやいちゃんがプリントされたものを、両館合わせて、400枚と大型絵本用50枚をいただきました。書籍につきましては、焼津図書館には、大活字本116冊と朗読CD35冊、大井川図

書館につきましては、育児本 90 冊や多文化関係図書 52 冊をいただきました。

村松会長：事務局の説明が終わりました。何か質問等がありましたらお願いします。

山下委員：朗読CDは、目の不自由な方のためのCDですか。

岩田係長：一般向けの朗読CDです。

齋藤委員：要望ですが、焼津図書館と大井川図書館の休館日を別々にしてもらおうということ
はできないか。

岸端課長：同じシステムを使用しているため、難しいのが現状です。

齋藤委員：休館日をずらしてもらえば、どちらかの図書館を利用できるようになるので、長い
目で見て検討していただきたい。

村松会長：他に質問等がございましたらお願いします。

橋ヶ谷委員：今日、今年度の活動報告や来年度の事業計画を聞き、図書館にどうしたらみんな
が来てくれるかを職員がいかに工夫し実施しているか、利用者が増えているということ
で、それが成果かと感じました。ありがとうございました。

近藤委員：図書館を利用して本を読んでいる子どもいれば、学校の図書室を利用している子ども
いる。焼津市全体で子どもたちの読書活動の推進に取り組めればと思います。

永田委員：わくわくしてくるような事業がたくさんあっていいと思います。子育ての本と子
どもの本を近くに置くということも、利用しやすくなりいいことだと思いました。焼津読
書マスターのカードケースを配布するということも非常にいいと思いました。

八木委員：読書手帳「やいっちょ」の話しを聞き、こういう本もいいよと声をかけていただ
いているということで、学校と同じだなと思いました。子どもに声をかけていただく場が
あるということはいいことだと思いました。

山下委員：読み聞かせや録音のボランティアをしています。その中で、目の不自由な人は目
録を見ることができない。できれば大井川と焼津の音楽CDの目録を録音していければと
考えています。また色々ご協力をお願いします。

大滝委員：大井川にある「親子ニコニコやいづっ子部屋」も図書館に来る親子に部屋を開放
していただいているということで、すごく利用しやすいと思います。

読書マスターカードケースを配布するということも、子どもが読書意欲が湧き、読書推進
としてとてもいい活動だと思います。

井鍋委員：図書館の事業は、広報やいづにも掲載されていることは知っていましたが、図書
館だよりを送付いただき見るようになったら、図書館の活動が非常に多く、身近に感じる
ようになりました。

村松会長：他にご意見はあります。

委員：特になし

村松会長：いろいろなご意見を伺わせていただきました。本日の協議会は以上で終了したい
と思います。ありがとうございました。事務局の方にお返しします。

(4) 閉会

岸端課長：村松会長、ありがとうございました。予定の時間になっておりますので、以上を
もちまして平成27年度第3回焼津市図書館協議会の議事の部につきまして終了とさせてい

たゞきます。お忙しい中会議に出席していただき、また、貴重なご意見、ご提言をいただき、厚くお礼申し上げます。今後とも図書館に対し、皆さまそれぞれの立場からご意見をお聞かせいただけたらと思います。ありがとうございました。